

ダニ媒介性脳炎ワクチンの説明書

商品名: Encepur

■ダニ脳炎について

ダニ媒介性脳炎ウイルスによる脳炎で中部ヨーロッパ脳炎とロシア春夏脳炎を起こす2タイプが存在します。感染しても2/3は無症状ですが、1/3は頭痛、筋肉痛、疲労感を生じます。2/3はこれで軽快しますが、残りの1/3(全体の約10%)は髄膜炎や脳炎に至ります。高齢者ほど重症化しやすく、死亡率は中部ヨーロッパ脳炎では2%以下ですが、ロシア春夏脳炎で20~40%に上ります。

■流行地域

ヨーロッパからアジアの温帯地域で、ダニが活発になる春から秋にかけて流行。

■感染経路

・マダニに噛まれて感染します。マダニは屋内ではなく、牧草地などに生息しており、十分に殺菌処理されていない乳製品から感染する場合があります。

■診断と治療

・血液や髄液で抗体上昇を確認します。
・特異的な治療はなく、対症療法です。

■予防方法

・森林に立ち入る際には長袖、長ズボンを着用する。
・殺菌処理されていない乳製品を摂取しない。
・ワクチンを接種する。

■ワクチン接種対象者

米国疾病対策予防センターが接種を推奨する国や地域に赴く方。

■ワクチンについて

・ダニ脳炎ワクチンは輸入ワクチンです。
・欧州ではトレッキング／登山時にワクチン接種を要請される場合があります。
・Encepurは中部ヨーロッパ脳炎にも、ロシア春夏脳炎にも効果があります。

	Encepur(輸入ワクチン)
【製造会社】	Novartis
【適応年齢】	1~11歳:0.25ml 12歳以上:0.5ml
【接種回数】	3回接種。
【スケジュール】	初回と2ヶ月後と1年後と3年後。
【接種方法】	筋肉注射。
【持続期間】	5年間。
【追加接種】	64歳以下は5年毎、65歳以上は3年毎。

■副反応

注射部位の違和感、発赤、疼痛を生じることがあります。まれに発熱、頭痛、倦怠感、筋肉痛を認めます。ごくまれにアナフィラキシーショックを起こします。

■諸注意

過去に同ワクチンにアレルギーを起こされた方、発熱している方は接種できません。妊娠・授乳中の方には推奨しません。

■健康被害が生じた場合

輸入ワクチンでは輸入代行業者による副作用救済制度を利用できます。ワクチン接種後に発生した副反応などの症状には保険診療で対応します。